

クラウドファンディングで8日間で1億円を集めたオンラインジャーナリズム「デ・コレスポネント(De Correspondent)」。

新しいジャーナリズムのありかた、また広告に頼らないビジネスモデルとして世界的に注目されています。

今回は創設者であるロブ・ワインベルグ氏とデザイナーのヘラルド・デュニク氏を東京に招聘。

イベントを通して、「これまで」と「これから」のジャーナリズムを考えます。

今回の来日に伴い、早稲田大学とSHIBAURA HOUSEで計2回のイベントを開催。

デ・コレスポネントをスタートさせた彼らの思いとストーリー、またメディアデザインの視点からも考える機会となります。

de Correspondent

[早稲田大学]

第18回報道実務家フォーラム

オランダ発『デ・コレスポネント』が示す参加型ジャーナリズムのかたち

斬新なデザインとアーキテクチャを背景に、ジャーナリストと読者の新たな関係性を提示し
現在オランダで世界の注目を集めているオランダ発の新興メディア『デ・コレスポネント(De Correspondent)』。

今回は創設者であるロブ・ワインベルグ氏とデザイナーのヘラルド・デュニク氏にお話を伺った後
会場の皆さんと一緒に、「読者を巻き込む」これからのジャーナリズムの在り方について議論します。

6月16日<木> 19:00-21:00(18:30開場) 早稲田大学早稲田キャンパス3号館405教室

参加費=無料 | 対象=学生、一般 | 定員=150名 | 参加方法=予約不要、直接会場までお越しください | 部分通訳有り

主催=早稲田大学大学院 政治学研究所 ジャーナリズムコース、取材報道ディスカッショングループ | 後援=オランダ王国大使館

[SHIBAURA HOUSE]

ビジネスとしてのジャーナリズム、それを実現するデザインメソッド

主にジャーナリズムとメディアデザインに関わる方を対象とした内容です。

ビジネスとしてジャーナリズムを持続させるための戦略、またサイトデザインやビジュアルライゼーションの手法について中心的に考えます。

後半では夕食を頂きながらリラックスした雰囲気に参加者と意見を交わします。

6月18日<土> 14:00-20:00(13:30開場) SHIBAURA HOUSE

参加費=3,800円(軽食・ドリンク付き) | 対象=ジャーナリズムやメディアの関係者、関心がある方 | 定員=30名

参加方法=ウェブサイトからお申し込みください ▶ <http://www.shibaurahouse.jp/event/detail/125>

主催=SHIBAURA HOUSE | 助成=オランダ王国大使館



Rob Wijnberg ロブ・ワインベルグ

1982年生まれ、『デ・コレスポネント』の設立者であり編集長。
オランダ全国紙である専門的経済紙『NRC Handelsblad』の
朝刊「nrc.next」の編集長時代に、若い高学歴層を狙った
戦略により購読者を80,000人獲得し
ヨーロッパで最も成功した新しい新聞の記録をつかった。



Harald Dunnink ヘラルド・デュニク

1981年生まれ、『デ・コレスポネント』の共同設立者。
ハイエンドなインタラクティブなプロジェクトを手がけることで知られる
デジタル・クリエイティブ・エージェンシー『Momkai』の設立者であり
クリエイティブ・ディレクター。

お問合せ=

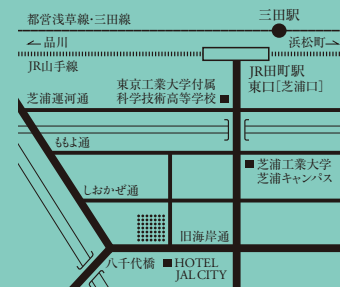
SHIBAURA HOUSE

Tel.03-5419-6446

▶ info@kohkoku.co.jp

〒108-0023

東京都港区芝浦3-15-4



Kingdom of the Netherlands



SHIBAURA HOUSE